

No.170

さい 議会だより



防衛省下北試験場視察（7月10日）東通村「関連記事…9 ページ活動報告」

6 月定例会の主な内容

- ☆ 2 議員が一般質問…………… 4 ～ 6 ページ
- ☆ 2 件の意見書を国へ提出…………… 7 ページ
- ☆ バス 2 台の購入を可決（臨時議会）…………… 8 ページ

平成27年第2回定例会は、6月16日から18日までの3日間の会期で行われました。

村長から、報告1件、承認5件、補正予算案3件、条例案2件、その他3件の計14件が提出され、それぞれ全会一致で原案どおり決しました。

一般会計補正予算 消防訓練塔の改修工事費1356万円

一般会計	補 正 前	補 正 額	計	
	2 8 億 7 2 万円	4 1 0 9 万円	2 8 億 4 1 8 1 万円	
補正の主な内容	■ 社会保障・番号制度導入等システム改修委託料・・・・・・・・1 8 7 1 万円			
	■ 高齢者生活福祉センター改修事業・・・・・・・・△2 1 3 9 万円			
	■ 消防訓練塔改修事業・・・・・・・・1 3 5 6 万円			
	■ 佐井小学校・福浦中学校屋内運動場耐震対策設計委託料・・・・2 3 1 7 万円			
	※万円以下切捨て			
特別会計	会 計	補 正 前	補 正 額	計
	簡 易 水 道	1 億 2 8 0 5 万円	4 4 万円	1 億 2 8 4 9 万円
	下 水 道	1 億 8 6 1 4 万円	1 0 3 万円	1 億 8 7 1 7 万円

議員提出議案

○佐井村議会傍聴規則の一部を改正する規則

議会の傍聴席に持ち込むことを禁止しているものに関して、社会情勢などを勘案し、「杖」を削除する。

主な議案の内容

○平成26年度佐井村一般会計繰越明許費繰越計算書

平成26年度一般会計予算に計上の次の6事業について、年度内に事業を終えることが見込まないため、繰越明許費として報告する。

・介護システム改修業務

（453万円）

・地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業（地方消費型）

（952万円）

・地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業（地方創生

型）
（4千519万円）

・佐井村道路ストック総点検業務
（1千319万円）

・橋梁長寿命化改修事業
（378万円）

・長後漁港突堤災害復旧事業
（1千178万円）

○佐井村介護保険条例の一部改正
低所得者の第1号保険料軽減強化に関する法律の改正が行われたことにより、保険料を改正するもの。

○佐井中学校屋内体育館改修工事請負契約の締結について
指名競争入札により、細川建設株式会社と1億7千550万円为本契約を締結する。

〈全会一致〉

○佐井村国民健康保険条例の一部改正

平成17年度の税率改正から9年間税率を据え置いてきたが、増加する医療給付費に対して基金を取り崩しても財政運営が限界となってきたことから、税率を改正し収支の均衡を図るもの。

消防訓練塔改修工事 原因究明が重要

川畑委員

消防訓練塔の錆さびによる改修に、金額の大きい工事費が計上されている。各課審査では、原因などについてはっきりとした説明が得られなかったがどういふことか。

再発が起きない
工法を検討する

村長

高齢者生活福祉センターの改修工事を先延ばししたことから、消防訓練塔の改修に係る工事費を増額した。本来であれば、錆があがっている状況を事前調査し、工法上の問題なのか、製品の欠陥なのか、瑕疵かし事案がないかなどを確認し、予算計上するべきである。

再発が起きない対策を講じるため、関係者と新たな工法を検討し、工事を実施したい。

調査したうえで
予算計上すべき

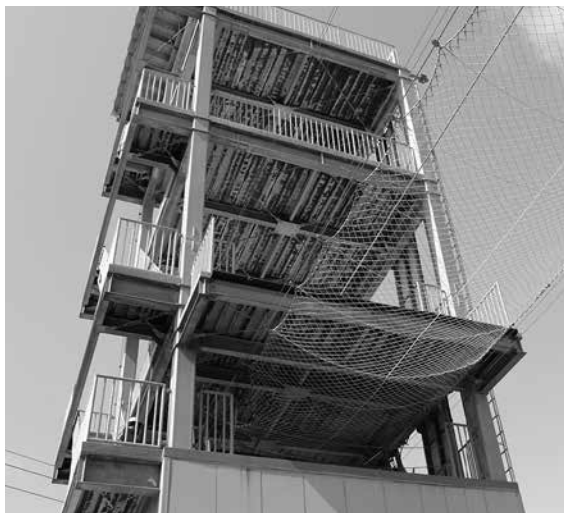
川畑委員

議会としては、しっかりと調査したうえで予算計上して欲しい。

今後調査するので
理解して欲しい

村長

あらかじめ原因を追究して、予算措置して発注するのが基本だと思っている。今後、施工業者、設計業者などを含めて調査することになっているので、ご理解いただきたい。



平成21年3月に完成した消防訓練塔



錆びによる腐食が激しい



川岸一彦議員

人口減少・子育て環境対策 総合戦略課に期待する 村長——思い切った政策を打ち出す必要がある

川岸議員

まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進するため総合戦略課が設置されたが、この課の設置目的は。

業務を一元化し
迅速化を図る

村長

行政体系を見直し、総務課の企画部門に産業建設課の商工観光業務を加えて、企画立案から事業まで一元化し、迅速化を図るため、総合戦略課を設置した。

総合戦略課の責任
どう感じるか

川岸議員

今後の佐井村の発展のためにも、国の政策に迅速に対応するために設置された総合戦略課を、注

視していきたい。

私はこの課を、村の存亡に係わる責任の重い部署だと感じているが、村長は感じているか。

小さくてもきっちり
と光る村づくり

村長

大きな行政課題である人口減少、地域の活性化に的確に対応し、佐井村の再生をかけた取り組みをしていく。私自身、不転転の決意を持ち、小さくてもきらりと光る村づくりの実現に取り組んでいくという強い決意である。

子育て環境改善に
努力して欲しい

川岸議員

特に人口減少については、保育料の無料化や、第3子に100万円の出産祝い金をあげるなど、子育て環境に取り組む自治体が多くなってきた。当村においても、財政的なこともあるが、子育て環境の改善に努力して欲しいと思うが。

総合戦略会議などで
検討し、進める

村長

人口減少対策については、思い切った政策を打ち出し、それ相応な経費をかけ、政策を展開しなければならぬと思う。今後総合戦略会議などで検討し、進めて行きたい。

会議の内容は

川岸議員

今年の1月に佐井村まち・ひと・しごと創生総合戦略会議を立ち上げ、これまで3回会議が開かれているが、その内容は。

30名の委員で
協議している

村長

各界各層の幅広い意見を聴くため、現在25名の委員と5名のオブザーバー、合わせて30名の委員で会議を行っている。

これまでの3回の会議では、佐井村まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針及び策定スケジュール、佐井村人口ビジョンなどについて協議している。

今後の
スケジュールは

川岸議員

今後のスケジュールはどうか。

策定・公表
9月末を予定

村長

地方版の人口ビジョン及び地方版総合戦略の策定・公表は、9月末を目途に終える予定となっている。



第1回総合戦略会議

村民に対する職員の接客

気持ちのよい対応を願う

村長 — 自ら範を示し、職員に指導して行く

川岸議員

村長は就任時に、まず職員の意識改革に取り組み、接遇マナー研修などを実施し、その成果を上げたと感じている。しかし、最近職員は、その時の意識が薄れていると感じるが、村長はどうか。

**不快を与えない
対応に努める**

村長

職員には常に、朝の挨拶や来客者に対しての挨拶、窓口対応や電話対応、言葉遣いには気を付けるようにと話している。

しかし最近、接遇マナー研修を受ける前に戻ったような感じがしている。そのため、職員に喚起を促し、来客者などに不快を与えない対応に努めていきたい。

**課長としてどう
指導しているか**

川岸議員

私も役場に顔をだせば、住民福祉課の窓口を必ず通るので、いつも非常に

気にかけている。住民福祉課は、特に多くの住民と接する課である。4月の人事異動によって、担当者が変わっているが、課長としてどのように指導しているか。

**スキルアップに
繋げて欲しい**

住民福祉課課長

4月の人事異動で、接遇マナーについて、慣れるのに時間がかかっている職員もいる。そこで職員に対し、次の点について、心がけるよう話している。

人間の出生・死亡・転入・転出に伴う、色々な資格や権利、義務が関連し合う部署であること常に忘れないこと。

挨拶などの接遇マナーはもちろんのこと、正しい知識もって住民に対応すること。

それをわかりやすく住民に伝えることができる職員を目指し、個々のスキルアップに繋げて欲しいということを指導して

いる。

**気持ちが良いと思
われる役場を願う**

川岸議員

住民福祉課に限らず、全職員がそのような思いで取り組んで、「役場に来たらすぐく気持ち良かった」と、村民に思われるような役場であってほしいと願っている。

**範を示し
リードしていく**

村長

役場は佐井村の顔的な施設である。全職員に徹底したマナー、接客態度などを指導して行きたい。まずは私がその範を示し、リードしていかなければと考えている。



住民と接する機会が多い住民福祉課



竹内典和議員

マイナンバー制度のスタートに向けて

村民への周知と情報漏えい対策は

村長——スムーズに対処できるよう、説明会などを行う

竹内（典）議員

平成28年1月からスタートするマイナンバー制度は、いまいち住民に浸透していないように感じる。そこで、特に分かりにくい点、国民の利便性と、利用方法、他にメリット、デメリットを具体的に伺う。

メリットは行政手続の簡素化

村長

年金受給や納税手続き、住民票の提出の省略化など、行政手続きの簡素化などのメリットと個人情報漏えいの危険があるというデメリットなどがあると思う。

分かりにくい点がたくさんある

竹内（典）議員

行政にとつては、簡素化になると思うが、住民にはそんなに利便性を感じられないと思う。更にわかりにくい点がたくさんあり、不安だ。

例えば、細かな点について4つほど伺う。

①番号と名前を併用するのか、どちらかでもないのか。

②番号を忘れた場合にはどうするのか。

③任意でカードを作れるが、紛失した場合はどうすればいいのか。

④情報が漏れたときの対応は。

など、多々問題が考えられるがどのように対処するのか。

説明できる

段階ではない

住民福祉課長

今現在、職員が住民に具体的に説明できる段階になく、職員の7月の研修後に対応できると思う。

住民説明会、質問窓口設置の考えは

竹内（典）議員

研修を終え、体制ができた後には、住民説明会あるいは質問の窓口を設けるという対策は考えているか。

職員も研鑽を積み、説明会開催する

村長

住民が戸惑い無く、1月からスムーズに対処できるように、職員も研鑽を積み、説明会などをして

いかなければならないと考える。

個人情報漏えい全国的に問題

竹内（典）議員

個人情報漏えいが全国的に問題になっている。半年後に迫った制度開始に向けて、適切、かつ安全に体制作りを早急に進めて欲しいと思うが、佐井村の漏えい対策の現状と対策はどうなっているか。

心配はない

村長

職員個々にID・パスワードを付しているとともに、ウイルス対策として、外部と接続するパソコンと内部用とを区別しており、心配はないと考

Q. マイナンバー（個人番号）とは、どのようなもの？

住民票を有する全ての人に対して、1人1番号のマイナンバーを住所地の市町村長が指定します。原則、一度指定されたマイナンバーは生涯変わりません。

Q. 自分のマイナンバー（個人番号）が何番なのかを確認するには？

各人のマイナンバーを記載した「通知カード」を平成27年10月以降、市区町村から送付します。また、平成28年1月以降、市区町村に申請すると「個人番号カード」の交付を受けることができます。この「個人番号カード」にもマイナンバーが記載されます。さらに住民票の写しや住民票記載事項証明書を取得する際、希望すれば、マイナンバーが記載されたものが交付されます。

Q. メリットは？

社会保障・税に係る行政手続きにおける添付書類の削減やマイナポータルのお知らせサービスなどによる国民の利便性の向上に加え、行政を効率化して人員や財源を国民サービスに振り向けられること、所得のより正確な捕捉によりきめ細やかな新しい社会保障制度が設計できるなどの利点があります。

えている。さらに万全を期す体制を構築し、取り組んでいきたいと思っている。



マイナンバー

6月定例会 陳情書の審査結果

採 択

労働基準法及び労働者派遣法の
「改正」に反対する意見書採択の
陳情

【陳 情 者】 青森県労働組合総連合
【審 査 結 果】 採 択
【付託委員会】 総務産業常任委員会
【採択の理由】

労働者の賃金が減り続け、生活困窮者が増加しており、地域や企業間、雇用形態などで格差が拡大していることから、正規労働者か非正規労働者に関わらず、労働に応じた適切な処遇を社会的に確立していくことが重要であるため。

採 択

「安全保障関連法案」の廃案を求める意見書採
択の陳情

【陳 情 者】 青森県労働組合総連合
【審 査 結 果】 採 択
【付託委員会】 総務産業常任委員会
【採択の理由】

集団的自衛権の行使を可能とする「安全保障関連法案」は、我が国が戦争に巻き込まれる恐れがある。また、違憲批判があるなかで、まだまだ国民の理解が深まっていない状況下において、成立を急ぐことがあってはならない。平成12年12月14日佐井村議会は、「核兵器根絶・平和自治体宣言に関する決議」を可決し、平和な世界で生命を育み、自然との調和を大切にする佐井村を子々孫々に継承するために、「平和自治体」であることを宣言していることから、採択すべきものとした。

採択された意見書

国へ提出しました

不採択

米価暴落対策の意見書を求める陳情

【陳 情 者】 青森県農民運動連合会
【審 査 結 果】 不採択
【付託委員会】 総務産業常任委員会
【不採択の理由】

2014年産米の価格が大暴落し、稲作農家が経営困難に陥っているが、過剰米だけでなく農業政策の総合的な対策が必要である。また、今後のTPP交渉において、農業や食の問題も大きく絡んでくるなど、農業全般にわたってさまざまな問題があるため。

不採択

TPP交渉に関する陳情

【陳 情 者】 青森県農民運動連合会
【審 査 結 果】 不採択
【付託委員会】 総務産業常任委員会
【不採択の理由】

TPP交渉は、農林漁業への影響のみならず、食の安全、医療制度、保険など国民生活に広く影響を及ぼすものであるが、国民の暮らしへのメリット・デメリットを考えた場合、交渉に参加し、議論を重ねることが必要であり、交渉に参加すべきであるため。

第3回臨時会（7月14日）バス2台の購入を可決

バスの選定は入札前に

竹内（典）議員

新しいバスの購入が必要であるということは、以前から分かっていたことではないか。入札を決めてからでは、バスの設備などについて要望ができず、変更がきかない。運転手や乗る人の意向を聞き、協議して、乗りやすいバスを選定するべきでなかったのか。

お詫び申し上げる

村長

バスに限らず、全ての問題において、幅広く関係者などから意見を聞き、最善策を講じることが基本である。今回バスの購入にあたって、青森県核燃料物質等取扱交付金を活用することから、所定の手続きが遅れ、そのような体制が組みなかったことは、お詫び申し上げます。

今後はあらゆる政策展開する中で、協議して対処していきたい。

【可決した議案】

○財産の取得について（中型バス）

指名競争入札により、青森日野自動車株式会社十和田営業所と2千295万円で本契約を締結する。

【全会一致】

○財産の取得について（マイクロバス）

指名競争入札により、青森三菱ふそう自動車販売株式会社と、799万2千円で本契約を締結する。

【全会一致】



漁民の森づくり「植樹祭」に参加

7月8日川目地区



豊かな海をつくり、緑豊かな美しい佐井村の自然を残すため、毎年実施している「植樹祭」に議員も参加しました。

初夏の日差しの中、漁業関係者の方々と一緒になって、けやきの苗木を300本植樹しました。

～議会を傍聴しませんか～

第3回議会定例会は9月初旬開会予定です。9月定例会では、夜間議会を開催する予定ですので、みなさんの傍聴をお待ちしています。詳しくはサイボードでお知らせします。

県下町村議会議員研修会

7月9日青森市

「青森市民ホール」において開催された、標記研修会に全議員が参加しました。

青森県知事の三村申吾氏が「平成28年度重点施策提案について」と題し、県が行う19の提案事業について熱く講演しました。さらに三村知事からは、集まった県内各町村の議員に対し、「人口減少克服のため、議員の身近な人から嫁対策を。」とお願いがありました。



防衛省下北試験場を視察

7月10日東通村



試験場の全体図や主な施設などについて室館防衛技官より説明



後ろに見える砂浜は13.5km続いています

下北試験場は、陸上、海上、航空自衛隊で使用する火器及び弾火薬類の弾道性能に関する試験を実施する施設です。全国に4か所ある試験場の一つで、昭和34年に発足し、幅1km、長さ約13.5kmの敷地を持ち、年間200日以上試験を実施しています。

120mm迫撃砲の射撃試験場や、全庁が300mある「ドーム射場」などを見学し、その迫力から、我が国の防衛における重要性を認識することができました。また、下北郡内に所在する防衛省の関連施設を視察し、陸上・海上・航空の各自衛隊の任務について理解を深めることができました。

元気！で働く お年寄りを紹介



岩崎 テルさん（88歳） 夫婦
畑の草取り名人

「100歳まで畑仕事がしたい」



岩崎 治義さん（88歳）
はるよし
鍬を持つ手も力強い

「とにかく働くことが好き」

趣味は二人とも「働く」こと。この日も夫婦で、数十種類の野菜を栽培している広い畑の畝上に精を出していました。健康の秘訣は、好き嫌いや間食はせず、三食しっかりと食べて、規則正しい生活することだそうです。

お茶も手作り。毎朝二人で、治義さんの手作り「薬草入りドクダミ茶」を飲んでいそう。妻のテルさんは、畑仕事をするときは、朝、手作りのお弁当を二人分作ります。

畑で採れた新鮮野菜を料理するため、一年を通じて野菜は買う必要がないそうですが、肉や魚をかう商店がなくなってしまうことに、不便を

感じるそうです。テルさんもまた、「寝込んだのはお産の時だけで、病気をしたことはない」とニッコリ笑顔です。

元気の秘訣は、「特別なことはなにもない」とおっしゃる二人ですが、村の検診を毎年受け、日頃の健康管理に十分気を付けていると感じました。



◇編集後記

今、国会では国民一人ひとりにマイナンバー制度が導入され、国の政策として、まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に取り組んでいるところです。

佐井村でも新しく総合戦略課が設置され、これからの佐井村を左右する大事な課だと思っています。

私たち、議会広報編集委員は、行政の政策や、議員活動など、地域のニーズに答え、読んで分かりやすく親しみやすい議会だよりを作るよう努めていきます。
(田中)

広報編集委員

委員長	田中 岩男
副委員長	山口 捷夫
委員	宮川 尚
〃	竹内 典和
〃	川畑 勲夫